# 2024年度事業計画

## 第28期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

## 1. 主要会議及び活動項目

#### 1)全体会議

上期理事会、定時総会を2024年5月9日(木)に、下期理事会、記念講演会を10月25日(金)に実施する。

#### 2. 重点項目

- 2) 交通安全啓発に関して、春、及び秋の交通安全運動期間中に合わせて会員各店、及び 関東近郊NEXCO高速サービスエリアほかにて啓発活動実施する。タイヤ不具合の 発見方法(タイヤ空気圧点検、タイヤ残溝・偏摩耗点検促進)とバッテリー点検の必要 性を啓発してドライバーの認知度向上と会員店舗への誘致活動を図る。また日本自動 車会議所主催の交通安全イベント「アクション2024」出展と協力により広く一般に 向けて安全安心を告知する。
- 3) コロナ禍明けの委員会活動本格再開を目指して、洗車の日、パーツの日、コンプライアンス、海外視察委員会の定例開催、及び新たな委員会活動を模索検討していく。「洗車の日活動」では毎月28日をツヤの日と制定して製販の垣根を超えた各種拡販活動を検討していく。「東京オートサロン2025」「大阪オートメッセ2025」他での大型イベント運営をより委員会に委譲して、お客様目線での販売促進計画を積み上げていく。また昨年以上のユーザー向け洗車訴求告知、広告を雑誌、新聞等媒体に出稿して認知アップを図る。整備鈑金業団体、中古車販売企業との連携をスピード感を持って取り組む。
- 4)「パーツの日活動」では、パーツとしての色合いを強くして活動する。広義の意味でパーツをクルマを安心・安全・快適に走らせるための手段、部品(パーツ)として捉え、オイル、バッテリー、アクセサリー、二輪用品のカテゴリーも要素として加えていく。それにより、今まで以上に他団体との連携、協業を模索して自動車関連団体としてのヨコ繋がりの幅を持たせて情報収集に努める。
- 5)「コンプライアンス」では不正改造車を排除する運動強化月間(6月~)に合わせて、独立行政法人自動車技術総合機構との協働による店舗調査を7月から12月の期間に全国量販店舗で行い、その調査結果について実施報告、是正意見交換会を実施する。自動車点検整備推進運動に参加して一般ドライバーに向けての啓発を行う。また、労務費転嫁交渉、化学物質管理者業務に関して他業界の情報も収集しながら、会員企業に向けて情報発信を行う。
- 6)「海外視察」では上期にアウトメカニカイスタンブール展示会視察、現地団体との情報 交換を図り、下期にSEMAショー視察、EV関連新商品探索を企画検討する。
- 7) オートアフターマーケット異業種との幅広い情報交換による次世代及び新エネルギーへの対応力向上のための情報を広く集めて会員に発信していく。また関係官公庁と協力して、業界団体で無ければ成し得ない会員企業向け勉強会、研修会を広く開催していく。クルマ先進技術への情報対応とコンプライアンス(SDGs課題)情報取得のため、関係官公庁との連携繋がりと人脈を太くして対応に当たる。